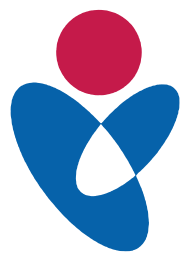
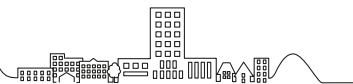


地域に暮らす人々と共に心あたたかな医療をすすめたい



八鹿病院 NEWS

Yoka Municipal Hospital

2026

秋

autumn

自分らしく、家族らしく、
暮らしていただくために。

笑顔をつなぐ
在宅医療

特集

香美町村岡区相岡



▶ チーム八鹿病院 [急性期病棟 (5 病棟)]

手術に寄り添うケア

▶ 教えて！健康コラム

実は「甲状腺機能低下症」のサインかも

▶ 看護部だより

看護師インタビュー (7 病棟看護師)

▶ 健康よかレシピ **豆腐ステーキ きのこあんかけ**

▶ infomation

地域の医療・介護を、これからも守り続けるために
近年の厳しい経営環境と「あり方検討委員会」についてお知らせします

公立村岡病院・むらおか訪問看護ステーション

笑顔をつなぐ在宅医療

自分らしく、家族らしく暮らしていただくために。

公立村岡病院、むらおか訪問看護ステーションでは、過疎化や介護者の高齢化、豪雪による影響などさまざまな問題から病院への受診が困難な方を対象に、自宅に出向き必要な医療やケアをお届けしています。



神野医師の診察。この日は診察、体温や血圧のチェック、処方薬をお持ちしました。予防接種の相談にもアドバイスしました。

訪問診療

医師が訪問し、自宅でできる範囲で診察、検査、処置をおこなっています。いざという時は村岡病院に入院でき、その病院の医師が定期的に診察に来てくれるということが患者さんやご家族の安心につながっています。主に糖尿病や高血圧、心不全などの慢性疾患の継続管理、緩和ケアなど終末期医療に対応しています。

お家で医師がおこなえること

- 診察、薬の調整・処方、療養上の指導
- 検査：血液検査、エコー検査（ポケットエコー）など
- 処置：注射、予防接種、点滴 など



岡田医師の診察。採血や注射、足の浮腫をチェック。ご家族や患者さんとのコミュニケーションをとりながら、笑顔の多い診察でした。



足の浮腫をチェック。
「うん、足のむくみは
大丈夫そうやね。」



耳の遠い患者さんへ、
その場でメッセージを
書きました。

お加減はどうですか。熱中症で皆さん村岡病院に緊急搬送されているので熱中症には気を付けてください。

神野医師より



自宅で暮らし続けるためには、患者さんの「家に帰りたい」という思い、それを叶えるご家族の協力、そして私たちが訪問し最期まで家で過ごすための支援が必要。みんなが希望されている思いを叶えられた時は、患者さんもお家族もだと思いますが、私たちが「よかったなあ」とやりがいを感じます。



体温や血圧などバイタルチェックのほか、胃ろうチューブのチェック、洗髪、体拭き、排便、痰の吸引、口腔ケアをおこないました。



訪問看護

患者さんの病気やケア方法、注意しないといけないことをしっかりと理解し看護ケアをおこないます。患者さんやご家族とコミュニケーションをとりながら、小さな変化に気づき必要なケアの提供につながるよう取り組んでいます。

お家で看護師がおこなえること

- 健康状態の観察（病気や障害のチェック）
- 日常生活の看護（入浴介助や食事や排泄のケア、スキンケアなど）
- 注射などの医療処置、在宅酸素や人工呼吸器など医療機器の管理
- 在宅療養のアドバイスや介護者の相談・支援 など

「いつもありがとうね」「体をきれいにしてもらって気持ちよかったよ」など、言葉が聞けるのが嬉しいです。こんな時どうしよう?と悩むことがあれば、気軽にお声かけください。

山村看護師より



訪問リハビリ

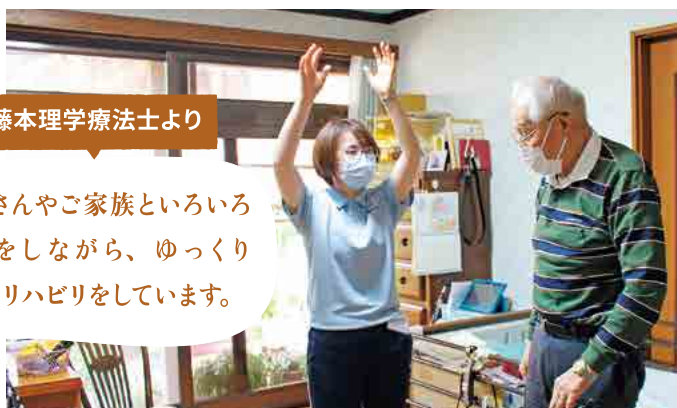
患者さんの状態や環境、生活習慣などを把握したうえで、リハビリメニューの立案や更新をくり返しながら運動機能の維持・向上を支援します。部屋から玄関やトイレまでの移動、段差の昇り降りなど自宅でリハビリすることで、安全に生活できることを目標にしています。

お家でリハビリスタッフがおこなえること

- 拘縮の予防や機能の維持・回復
- 嚥下訓練、呼吸訓練
- 生活環境のアドバイス
- 介護疲れ、腰痛予防を考えた介護指導 など

藤本理学療法士より

患者さんやご家族といろいろな話をしながら、ゆっくり楽しくリハビリをしています。



玄関で昇降の練習



家のスリッパでまたぐ練習

「いつも明るく楽しい。毎回楽しみにしています」「歩けるようになって元気でありがたい」とご家族よりお声がけいただきました。

スリッパ

「病気や障害があっても家で過ごしたい」そんなときは、一度ご相談ください

高齢や
寝たきりで
通院が困難

在宅で
リハビリを
希望される方

終末期ケアを
希望される方

(お問い合わせ)

公立村岡病院 電話：0796-94-0111

兵庫県美方郡香美町村岡区村岡 3036-1



チーム八鹿病院

急性期病棟 (5病棟)

手術に寄り添うケア

5病棟は、外科、整形外科、歯科口腔外科、内科などさまざまな病気で入院される患者さんをサポートしています。今回は、手術入院についてご紹介します。

全身麻酔・脊椎麻酔で 手術される患者さんをサポートします

当病棟では外科、整形外科、歯科口腔外科の手術で全身麻酔や脊椎麻酔をする患者さんが入院されています。患者さんが安心して手術に臨めスムーズに退院できるように、外来や手術室、リハビリや医療ソーシャルワーカー、他病棟など、さまざまな部署と常に連携し治療や療養をサポートします。



外科 消化器系がん、 虫垂炎、ヘルニア



大腸がん、胃がんなどの消化器系がん、胆のう結石や虫垂炎、臍ヘルニアや鼠径ヘルニアなどで手術される方。

からだへの負担が少ない腹腔鏡下手術が多く、状態により早期に退院となることもあります。

整形外科 腕や足の骨折など



転倒や骨粗しょう症が原因となる上腕骨（腕）や大腿骨（足の付け根）の骨折などで手術される方。

患者さんやご家族の思いを聞き、日常生活動作のゴールを設定。必要に応じて地域包括ケア病棟や回復期リハビリ病棟でリハビリを継続します。

歯科口腔外科 親知らずなど難しい抜歯



地域の歯科医院等では治療が困難な親知らずなどの難しい抜歯、高血圧や糖尿病、心臓病など全身疾患がある方や特定の薬（血液をサラサラにするものなど）を服用中で抜歯される方

親知らずの抜歯は2泊3日の入院、状態により手術当日の歩行が可能。



手術の翌日からリハビリを開始します

医師の指示のもと、手術翌日など術後早期にリハビリを始めます。早期に始めるメリットはたくさんあり、術後の合併症やせん妄（一時的な意識の混乱や脳の機能障害）の予防、呼吸や筋力の回復、傷の治りなど全身機能の回復を促す効果があります。

疼痛コントロール ～リハビリ意欲やからだの回復を妨げる術後の「痛み」を調整する～

術後の起き上がりやリハビリを積極的におこなうには、術後の痛みをコントロールすることが大変重要です。当病棟では患者さんごとに違う痛みの度合いを適切に判断し、痛みの軽減に努めています。

看護ケアの中で痛みの情報をキャッチする



痛みが止まらない、追加した薬が効かない、動くと痛い、など、まだ痛い…

患者さんの表情や訴えなど日々の看護ケアの中で痛みに関わる情報をキャッチし、カルテに記録し、「術後疼痛管理チーム」のスタッフに相談します。

術後疼痛管理チームに相談、痛みの軽減へ



医師・看護師・薬剤師からなる「術後疼痛管理チーム」は、術後の患者さんの除痛効果や合併症の有無、離床の程度などを評価。薬の増量や他の薬との併用を検討するなど、痛みの軽減に努めます。

教えて！
健康
コラム

年齢や疲れのせい？

実は「甲状腺機能低下症」のサインかも

甲状腺機能低下症の症状

～こんな症状ありませんか？～

- 疲労感
- 皮膚乾燥
- 無気力
- 体重増加
- むくみ
- 脱毛
- 寒がり
- 便秘
- 傾眠
- 月経異常



甲状腺ホルモン
減少

「最近なんとなく疲れやすい」「寒がりになった」「食事は変えていないのに体重が増えた」「便秘が続く」そんな症状を年齢や疲れのせいだと思っていませんか。実は、甲状腺機能低下症が隠れていることがあります。

甲状腺機能低下症とは

甲状腺は、のどぼとけのすぐ下にある蝶のような形をした小さな臓器です。ここで作られる甲状腺ホルモンは、全身の新陳代謝を調節し、心臓や脳、筋肉などの働きを支えています。甲状腺機能低下症とは甲状腺ホルモンが必要以上に減り、新陳代謝が落ちてしまう病気です。ホルモンが不足すると、疲れやすさ、むくみ、寒がり、便秘、物忘れ、

体重増加など、さまざまな症状が現れます。ただし、初期には症状がはっきりせず、気付かれないこともあります。

原因として最も多いのは、自己免疫が関係する「橋本病」です。そのほか、ヨウ素の摂りすぎや甲状腺の手術後、脳の病気などが原因となることもあります。診断は血液検査で甲状腺ホルモンと甲状腺刺激ホルモン（TSH）を調べておこないます。

治療は、不足した甲状腺ホルモンを飲み薬で補うことが基本です。症状や原因によっては治療が必要ない場合もあり、状態に応じた判断が大切です。適切に治療を続ければ、多くの方は普段通りの生活を送ることができます。

疲れやすさや体重増加は、加齢やストレス、更年期などでもみられます。しかし、「なんとなく調子が悪い」が続くときは、甲状腺からのサインかもしれません。甲状腺の状態は血液検査で簡単に調べることができます。気になる症状がある方は、ぜひ一度ご相談ください。

教えてくれたドクター

内科 草壁 明日香 医師



★ 看護部だより ～ Staff Interview ～ ★



看護師インタビュー

松原 邦晃

所属：7病棟

入職：8年目

主に内科入院されている方の治療と生活のサポートをしています。心臓の病気をした方が安全に体を動かせるよう心臓リハビリにも関わっています。

Q. 看護師を目指した理由は？

中学生の頃、目の前で友人が事故にあった時に何もできなかった経験から、いざという時に人を支えたいと思い、患者さんに一番近くで寄り添い支えることができる看護師を目指しました。

Q. 看護師を「やっていてよかった」と感じた瞬間は？

辛そうに入院された患者さんが、徐々に回復していく中で表情が明るくなり、できることが増えていく姿を見ることが嬉しく、その回復を看護で支えられた時、やっていてよかったなと思います。

Q. 今の部署の好きなところ、誇りに思うところ

認定看護師など専門資格をもつスタッフがおり、高い知識や技術に触れ、学びながら働くことができるところが魅力です。

夏休みを利用し、学生を対象とした夏季セミナーやインターンシップを実施。
将来、医療を支える若い世代を育てるための取り組みをおこなっています。



ふれあい看護体験（高校生）

7月29日、30日の2日間、ふれあい看護体験を開催しました。当院では毎年、看護師、理学・作業療法士、言語聴覚士、臨床検査技師、臨床工学技士、薬剤師、臨床放射線技師、管理栄養士など、さまざまな職種を体験することができます。今年は看護体験34名、その他職種体験33名の但馬地域の高校生が参加しました。



リハビリの様子を見学。



PET-CT 装置の説明。



入院患者さんの手を綺麗に。



看護専門学校の実習を見学。



看護部インターンシップ（看護学生）

8月3日から9月11日の間、看護部のインターンシップを開催しました。看護部の説明、看護師が活躍する現場の見学や希望部署の体験、先輩看護師との意見交換をおこないました。院内の様子や雰囲気を感じていただくことで、将来、看護師として働く具体的なイメージをしていただけたのではないかと考えています。



地域医療夏季セミナー in ひょうご（医学生）

8月18日、19日の2日間、地域医療夏季セミナー2026 in ひょうごが開催され、当院のプログラムに医学生が参加しました。院内実習や若手医師との交流、また養父市協力のもとコミュニティコーピング体験や、元気にクラス（関宮地域）の参加などを通して、地域に必要な医療のことを考える機会となったのではないかと思います。

令和9年度 修学資金貸与者募集

募集人数、受付期間、試験日など詳細が決定次第、当院ホームページにてお知らせいたします。

入学金や授業料などにお役立てください！

医師 総額 **3152 万円** のサポート！

看護師 年間最大 **120 万円** + 入学年度 **60 万円** のサポート！



（お問い合わせ・お申し込み）人事会計課



【眼科】10月から手術日が増えました

現在、眼科の手術症例数が増え、手術実施まで大変お待たせしている状況が続いています。それらを踏まえ、この10月から第3木曜日（午後）に手術日を増やすことになりました。今後も手術までの待機期間が短縮し、患者さんが安心して治療に専念していただけるよう、努めてまいります。

（お問い合わせ）眼科外来

面会方法についてのお知らせ

令和8年8月17日現在

※感染症の流行状況により予告なく面会制限を変更する場合があります。
※患者さんの病状等が優れないときは面会できません。

面会人数 2名まで（小学生未満は不可）

※1日の面会回数について制限はありません

面会時間 午後2時から午後5時
（平日・休日ともに同じ）

面会場所 原則、各病棟エレベーターホール
（30分程度）
個室（午後2時から午後5時までの間）

※移動が困難な患者さんは、多床室（30分程度）

- 来院前に必ず検温、体調確認をしてください。
- 入館時、面会時は必ずマスク着用、手指消毒をしてください。
- 各病棟で面会カード（体温など）をご記入ください。
- 面会中の飲食やマスクを外しての会話はご遠慮ください。
- 感染症罹患や風邪症状がある方は面会できません。



栄養管理科スタッフ監修！
健康 **よ**かレシピ

豆腐ステーキ きのこあんかけ

秋に旬を迎えるきのこは、食物繊維やビタミンDが豊富で腸内環境や骨の健康維持に役立ちます。

豆腐は良質なたんぱく質が含まれ、筋肉の維持など体づくりには欠かせない食品です。これらを組み合わせることで、栄養価の高い一品となります。

材料 2人分

絹ごし豆腐 … 300g（約1丁）	塩 …………… 少々
しめじ …… 50g（1/2パック）	コショウ …… 少々
まいたけ … 50g（1/2パック）	片栗粉 …… 3g 程度
しいたけ …… 30g（2枚程度）	ねぎ …………… 適量
	油 …………… 5g

【調味料 A】 ★だし醤油（4倍濃縮タイプ）

…………… 大さじ 1

★水 …………… 100ml

★片栗粉 …………… 大さじ 1/2

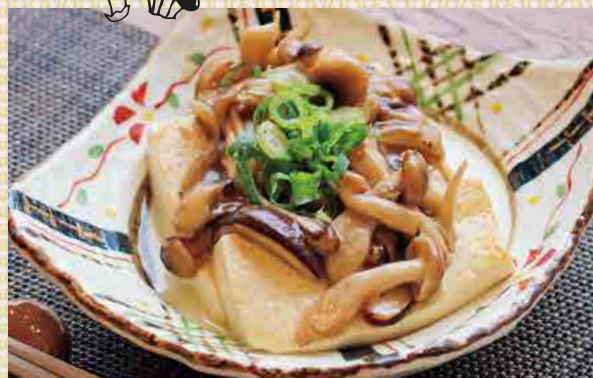
だし醤油の量は
お好みで調整
してください。

～ワンポイント～

- エネルギーや脂肪量が気になる方は、豆腐に片栗粉を付けずにさっと茹でたり、電子レンジで加熱して水切りした豆腐でもあっさりとおいしいです。
- きのこあんかけは、蒸し魚や鶏肉のソテーなどにもよく合います！



きのこどっさり！秋メニュー！



栄養価	1人分	◆エネルギー：173kcal
		◆炭水化物：14.3g ◆たんぱく質：10.2g
		◆脂質：10.6g ◆食塩相当量：1.2g

- ① 豆腐は水切りをして、食べやすい大きさに切る。表面に塩・コショウをして、片栗粉をまぶす。
- ② 石づきを取った、しめじとまいたけは小房に分ける。しいたけは石づきを取り、薄切りにする。
- ③ フライパンに油を熱して、①の豆腐を弱火～中火で両面をきつね色になるまで焼き、器に盛る。
- ④ フライパンに②のきのこを加えて炒め、しんなりしたら混ぜ合わせた調味料 A を入れ、とろみがつくまで煮る。
- ⑤ ③の豆腐に④をかけ、最後にねぎを飾る。

レシピ動画

簡単なアンケート



レシピ動画
公開中！



地域の医療・介護を、これからも守り続けるために ～近年の厳しい経営環境と「あり方検討委員会」についてお知らせします～

1990年代まで、八鹿病院は黒字経営の病院として住民の皆さまに知られていました。ところが昨年度、外部からの財務援助が必要になったと報じられたことで、「どうした?」「いつから?」と思われる皆さまも多いのではないのでしょうか?

医療制度改革以降の多くの公立病院の例に漏れず、八鹿病院も約20年前から基本的に赤字体質の病院となっていました。下のグラフに医業収支(病院が医療によって得る収益から支出を引いた額)の推移を示しています。2006年度以降は赤字になっており、改善の取り組みも追いつかず赤字額は増減ありながら10億円を超える年度が少なくありません。それでも、外部からの特別な資金援助なしで来られたのは、当組合が相応の貯蓄をもち、それを取り崩すことで賄ってきたからに他なりません。

医療制度改革では、高齢者自己負担の増加や診療報酬のマイナス改定などが順次進められましたが、それらに加え、この数年は物価や光熱水費の高騰、人事院勧告による公務員給与の引上げ、医師や看護師をはじめとする医療人材の不足など、全国の公立病院経営を取り巻く環境は大きく悪化しており、当院

の経営もさらに逼迫する現状となっています。

昨年度(2025年度)決算では、これまで蓄えてきた資金が約9億円減少するなど、大きく資金が減少しています。今年6月に診療報酬改定が行われたものの、増加する費用を十分に補うことは難しく、今後も厳しい経営環境が続くことが見込まれます。

あり方検討委員会について

以上を受け、将来にわたり必要な地域医療・介護サービスを守るため、有識者などの外部委員により経営改善と組合全体のあり方について検討を進める「あり方検討委員会(看護専門学校を除く組合と看護専門学校)」を設置し、持続可能な病院組合運営について意見を求めることとしました。

本年9月に両委員会ともに第1回会議が開催され、さまざまな立場からの意見や助言をもとに検討を深め、これからの八鹿病院組合のあり方に関する方針に提言をいただきます。

本年9月から来年6月まで検討を行い、委員会としての答申を取りまとめます。



目標

短期目標:

経常収支を10億円改善し、3年後には均衡化させる

中長期目標:

2040年を見据え、将来にわたって地域に必要な医療・介護を支えられる基盤をつくる

医師異動の お知らせ

【新任医師】

よろしくお願いします

令和8年8月1日付

いけもと ありさ
【外科】池本 愛里沙



【退任医師】

お世話になりました

令和8年7月31日付

【外科】長友 雄希

